

【出原区】令和8年7月15日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨 / ◆アンケート	回答などの要旨
1	教育委員会	その他	質問	国スポ終了後のビーチバレーおよびカヌー施設の管理維持の方針、ならびに管理費の負担について。	ビーチバレーの仮設コートは全て撤去する予定です。天竜川のカヌーコースについては、継続利用の要望があれば町で管理していく予定です。今後、MIZBEステーション全体の一体的な管理や収益を含め、費用の試算を行っていきます。
2	建設課	かわまちづくり事業	質問	国スポ終了後のMIZBEステーション（道の駅等）の計画時期および今後のスケジュールについて。	国スポ終了後の令和10年度に詳細設計が完了し、令和11年度からの着工を目指しています。リニア開通後の拠点として活用できるよう、基本設計の見直しから進めていく予定です。
3	産業課	その他	質問	ドンキホーテ北側（高森荘向かい）の民間開発計画（コスモスドラッグ進出など）の現状について。	民間同士の取引により、コスモスドラッグが進出に向けた許可申請を進めている状況です。町のゾーニングに合致しているため、県で開発・建築許可が下りれば事業が進められる予定です。
4	産業課	企業誘致	質問	フルーツライン沿いにおける民間スーパーマーケット等、商業施設の進出計画の有無について。	大手スーパーが丸山公園近辺で土地を探しているという情報はありますが、未確定の状況です。過去にあったコメリの誘致計画は地権者との交渉がまとまらず出店しない方向となっており、周辺環境が変わらない限り出店は難しい状況です。
5	教育委員会	学校教育	質問	暑さ対策（日よけの設置など）による学校プールの改修要望、および室内プール利用にかかる費用対効果の疑問について。 草だらけとなっている中学校グラウンドの利用状況、および管理体制（草取り等）の現状について。	授業時数の減少や暑さ指数（WBGT31以上での原則中止）の問題から、プールを改修しても利用されない懸念があります。現状はスイミングスクール利用の方が町の費用負担も抑えられています。屋内プールの建設は多額の費用がかかりますが、必要性があれば検討すべき課題と考えています。 部活動の地域移行やクラブチームへの所属増加、夏場の暑さ指数の影響により、グラウンドの利用が大幅に減少しています。生徒自身での管理も望ましいですが、現状は用務員や町で管理を行っている状況です。
6	健康福祉課	その他	質問	出原地区の深刻な子どもの減少に伴う存続の危機感、および町としての少子化対策について。	高森町の出生率は全国水準よりは高いものの、出生数は減少傾向にあります。町としては、住みやすいまちづくり（ハード面）と子育て支援（ソフト面）の両輪で対策を進めています。県と連携した町営住宅の建設等により、定住人口の増加を目指して協議を進める予定です。
7	教育委員会	その他	意見	教育分野における費用対効果優先の姿勢への反発、および夏休みのプール開放再開による利用率向上への提案。	教育分野において費用対効果だけを求めているわけではなく、必要な投資は行うべきと考えています。しかし、過去の夏休みのプール開放でも利用者が少なく、保護者からも授業時数の確保を優先する声が多かったため、現状の判断に至っています。
8	総務課	自治組織	質問	常会再編検討委員会の取り組み状況、役職削減やブロック制の検討、未加入者との不公平感等の課題に関する報告。区への加入・未加入にかかわらず町民全体から税として徴収し、不公平感を解消しつつ区の負担を軽減する案の検討状況について。	地域コミュニティの目的や区の本来の役割を整理した上で、必要なものと見直すものとを地域で検討していただきたいと考えています。なお、来年1月を目途にごみ当番の民間委託（または地元への有償再委託）や、ごみ出しの柔軟化を検討しています。河川清掃は町が計画的に樹木伐採等を行い負担軽減を図ります。神社等は政教分離の観点から町は関与できません。 区費を税のように徴収することについて、町も検討を続けていますが、地方税法上、高森町単独で住民税を上乗せするなどの独自の法定外税を導入することは非常に困難です。行政区を全住民対象の組織とし、町が区費を代行徴収する仕組みなどを含め、中長期的な自治会のあり方として引き続き検討を行っていきます。
9	総務課	その他	意見	ごみ収集や河川清掃が地域コミュニケーションの場として有用である点。また、地区計画における区の費用負担（15％）や山作業の負担への不満、および町税等での全町負担化への要望。	作業を負担と感じる世代もいるため、コミュニケーションの手段は地域でご判断いただきたいと考えています。用水路等の工事は受益者負担の原則があるため、区の負担金をなくすと町全体の発注量が減少します。山林等の財産区に関する運用も区内でご検討いただく事項です。行政がすべてを負担するのではなく、そこに住む人が一定の負担や責任を持つことも重要だと考えています。
10	総務課	交通安全	質問	安全協会（安協）の組織形態および役員任期、また活動実態に合わせた人数削減の可能性について。	安協は独立した組織であり、活動内容（啓発活動や見守り等）や必要な役員人数については安協内部で話し合って決めていただく事項です。
11	産業課	湯ヶ洞・御大	アンケート	◆たかもり温泉・・マイクロの送迎をしてほしい	マイクロバスの送迎につきましては、15名以上の宴会利用時に対応しています。7月24日にリニューアルオープンした信州たかもり温泉のご利用をよろしくお願いいたします。
12	総務課	自治組織	アンケート	◆常会費・区費、出不足金、神社費など常会に入っていない場合とくらべるとかなりの額の出費になっている。社会保障費が賃金の割合の中で膨らんでいる中、見えない税となっている気がします。 ◆山作業の出不足金は8000円になるのでそのあたりを考えてほしい。サービス業で土日の出勤が多く作業に出ると給料が減り、出なければ出不足金を少ない収入から取られてしまう・・・ なんとかなりませんか？ 高森町は働く場所が少ない。松川の清流苑は高森の人がたくさん勤めていた。湯が洞が雇用の場になればいいと思います。	常会費・区費、出不足金、神社費など、その必要性や金額などを地域の皆さんで改めて話し合っていただきたいと思います。また、区においてはその根拠や使途など区民の皆さんにより解りやすくお伝えするようお願いいたします。

13	総務課	消防・防災	アンケート	◆南小のプール必要 火災の時の水利に使える	老朽化によりプールを使用しておりませんが、消防水利のためだけにプールを維持することは困難です。水利が不足する地域については防火水槽や消火栓など、必要な対策を行っていきます。
14	産業課	商工業振興	アンケート	◆道の駅が必要 今観光バスは豊丘マルシェにいつてしまう	ご提案ありがとうございます。具体的な構想はございませんが、道の駅の整備は、地域観光の活性化に重要な役割を果たすと考えております。貴重なご意見として参考にさせていただきます。